

母子同室制に関する妊婦の意識調査

高橋 悦二郎 (愛育会総合母子保健センター)
宮崎 叶 (東京金属健保組合
健康管理センター)
堀口 貞夫 (愛育病院)
藤井 仁 (都立築地産院)
網野 武博 (愛育研究所)
千賀 悠子 (〃)

研究目的

昭和55年度に於て、アンケート調査により、母子同室制の実態調査を行った。対象993施設の中、何らかの形で母子同室制を行っているもの553例(55.9%)がみられ、その形態や長所短所、母子室に新生児を移す時期、母子室に入室する際の規則、感染と面会等について調査した。

今年度は母子相互作用を高める一つ的手段としての母子同室制について、妊婦がどのような意識を持っているか調査した。

調査対象および方法

第1表に示した9カ所の病、産院、保健所、助産院等にアンケートを依頼し、現在妊娠中の婦人に回答して貰った。有効回答数は1,031件(85.6%)であった。

調査項目はAに6問、Bに30問の質問を設けたアンケート用紙を用い、それぞれの問いに4以上の選択枝を設け、あてはまる項目に○印をつけて貰った。(アンケート用紙略)

調査期間は1981-10-1~1981-12-10の間である。

調査結果

Aの設問“年齢”“学歴”“職業の有無”“出産の経験”“回答時の妊娠週数”“親との同居”そして“地域”の各々の項目とBの全項目とをクロス集計した。

“出産の経験別”と“地域別”に他の項目とをクロスした結果に、それぞれ特徴が認められたので、クロス集計の条件として“出産の経験”と“地域別”を考慮した。地域は東京と地方の2

グループに分けた。

A:地域別と他の項目とのクロス集計

アンケート回答者の全体像と地域別の特徴を知ろうとして、初産産別を条件として調べてみた。

(1) 年齢(表①)

平均年齢は、初産、経産グループともに地方に比べ東京の方が有意に高くなっている。初産の平均年齢は東京27.5才、地方25.5才で2才の差がみられる。

(2) 初産経産(表②)

初産、経産の頻度をみると、地方の方が初産が多くなっているが、回答者の分布に有意な差はない。経産2回即ち今回3回目の出産の人の割合が、東京に比べ地方の方が高くなっている。

(3) 回答時妊娠週数(表③)

妊娠28週以降即ち妊娠後期の人の割合が地方より東京の方が高くなっている。然し妊娠週数別に全項目についてクロスしたが、週数による特徴は認められず、分析のカテゴリーには含まなかった。

(4) 学歴(表④)

初産とともに、大学以上の学歴がある人の割合は、東京の方が高くなっている。

(5) 職業の有無(表⑤)

初産では東京、地方ともに60%強の人が無職であるが、経産では、職業有りの割合が東京より地方の方が高く、40.2%となっている。

(6) 親との同居(表⑥)

初産経産ともに夫の親と同居しているものの割合が、地方の方が東京より高くなっている。東京は親と別居の方が多く、地方の経産の場合には、親と同居しているものが51.6%となっている。

(7) 結婚後年数(表⑦)

アンケート用紙質問B-26に対する回答であるが、初産のグループでは結婚6カ月～1年未満が、地方で49.6%で、東京に比べ結婚年数の短かい人の割合が高くなっている。全体に結婚してから妊娠する迄の期間は地方の方が短かいようである。

(8) 出産直後赤ちゃんとの接触について(表⑧)

アンケート用紙のB-11番の質問に対する回答である。

初産のグループでは赤ちゃんと早くから一緒にいたいと希望しているものの割合が、地方の方が東京に比べ高くなっている。

経産では、赤ちゃん時々あえばよいと思っているものの割合が東京(43.4%)の方が地方(23.3%)に比べ高くなっている。

初産と経産とを比較すると、初産の方が一緒にいたいと希望しているものが多い。

(9) 母子同室の希望(表⑨)

初産のグループでは、母子の健康を充分に配慮してくれれば母子同室を希望するといった、いわば条件付きの希望が多く、東京で68.9%、地方で70.6%となり、地域差は殆どない。

経産のグループでは約半数のものが条件付きの希望、是非母子同室にしたいと希望しているものの割合は、地方の方が東京より高く21.0%となっている。

母子同室を望まないものの割合は、初経産ともに東京の方が地方より約倍の割合で高い傾向を示している。

経産婦の場合、前回の出産時、母子同室の経験があるか否か、それによって今回の希望がどのようになっているか調べ次の結果を得た。即ち前に同室を経験している場合、今回も亦同室を希望している人は東京で77.4%(84例中65例

[6+59])、地方で87.5%(104例中91例[30+61])となっており、前回の経験で母子同室はこりごりという人は少いようである。

東京でも地方でも、前に同室を経験していない人の場合、今回も同室を望まない人の割合が高くなっている。

B:母子同室の希望別に他の項目とクロス集計したものの中、顕著な傾向が認められたもの(条件:地域別、初産経産別)

(1) 母子同室の希望別と出産直後からの新生児との接触(表⑩)

アンケート用紙B-11の質問と、B-12の質問(表⑩a 母児同室の希望1, 2, 3, 4)もクロスさせ、地方別、初経産別にみると、初産及び経産のグループでも、また東京でも地方に於ても是非母子同室を望むと回答した人は(表⑩同室1)、出産直後から一緒にいたいと希望するものの割合が他群に比べ非常に高くなっている。

同室をあまり希望しない、或は別室をのぞむ人は(表⑩同室3, 4)、赤ちゃん時々あえばとか、必要な時に会えばよいと回答しているものの割合が他群に比べ高くなっている。

(2) 母子同室の希望別と入院中の新生児との接触(表⑪)

質問B-13とB-12をクロスさせたもので、初産経産のグループでも、又東京でも地方でも是非同室を望むと回答した人は(表⑪同室1)赤ちゃんと一日中一緒にいたいと思っている人が、他群に比べ高くなっている。

また、あまり同室を希望しない人(表⑪3)や、別室を望んでいる人は(表⑪4)、赤ちゃんとの接触は授乳の時だけでよいと回答している割合が、他群に比べ高いようである。東京の経産のうち、別室を望んでいる人の(表⑪経産東京同室4)68.6%は授乳の時の接触だけでよいとしている。

(3) 母子同室の希望別と子ども好きとの関係(表⑫)

初産のグループについてみると、東京では別室を望んでいる人のうち、(表⑫東京同室4)29.2%の人が子どもが好きではないと回答しており、他群に比べ割合が高くなっている。

地方でもあまり同室を望まない人の(3)27.3%、別室を望む人(4)の20.9%は子どもが好きではないとしている。

(4) 母子同室の希望別と、自然分娩、無痛分娩等との関係(表⑬)

初産のグループについてみると、東京では是非同室を望むと回答した人(表⑬1)のうち、73.9%は苦しくとも自然分娩を望んで居り、他

の群に比べ有意の差がみられた。またあまり同室を望まない人達(表⑬3)の43.8%は薬物によらない無痛分娩を望んで居り、他群に比べ無痛であることを望む割合が高くなっている。

地方では是非同室を望むと回答した人のうち62%は苦しくとも自然な出産を望んでいる。

別室を望むと回答した人の41.7%は薬物によらない無痛分娩を希望して居り、他群に比べ無痛であることを望む割合が高くなっている。

なお経産のグループでは、地域差もなく、特別な差異は余り認められなかった。

結 論

東京、山梨、静岡、兵庫、香川、大分に於ける、病院、産院、助産院、保健所の外来受診時、または母科学級受講時に妊婦にアンケート用紙を配布し、母性意識について、特に母子同室制に関する意識調査を行った。

調査期間は1981年10月1日～1981年12月10日迄で有効回答数1031例を得た。

始めにアンケート回答者の全体像として、年令、

初、経産の別、妊娠週数、学歴、職業、結婚後年数、親との同居の有無等について、地域別に調べた。

親との同居に於て、初産経産ともに夫の親と同居している者が、地方に多く、地方の経産の場合には親と同居している者51.6%を示した。東京は親と別居の方が多い。

職業の有無についても、初産では東京、地方ともに60%強の人が無職であるが、経産では、職業有りの割合が東京より地方が高く、40.2%となっている。

母子同室を望む人は、東京でも地方でも、出産直後からわが子と一緒にいたいと希望する者が多く、子ども好きであり、多少苦しくとも自然分娩を望む者が多い。

これに対して母子同室を余り希望しない、或は別室を望む人は、20.9～29.2%は子どもは好きではないと答え、わが子とは入院中時々あえばよい、必要な時にあえばよいと回答し、その多くが無痛分娩を希望している。

第1表 調査対象

	調査依頼先	依頼数	有効回答数	有効回答率
東京	愛育病院	200	200	100.0%
	築地産院	200	129	64.5
	墨田産院	110	102	92.7
	小計	510	431	84.5
地方	山梨県—白根町	80	67	83.8
	静岡県—富士宮市	35	34	97.1
	〃—焼津市	30	29	96.7
	兵庫県—柏原町	100	88	88.0
	香川県	200	190	95.0
	大分県	250	192	76.8
	小計	695	600	86.3
計		1,205	1,031	85.6

*保健所に依頼
*助産院〃
*〃〃
*保健所〃
*県庁に〃
*〃〃

表① 年齢

		-19Y	20-24	25-29	30-34	35-39	40	計	平均
初産	東京	1	36 16.4	130 59.4	46 21.0	6	0	219	27.5±3.4
	地方	3	148 38.4	194 50.9	34 8.9	2	0	381	25.5±3.1
経産	東京	0	16 7.5	77 36.3	104 49.1	14	1	212	30.0±3.6
	地方	1	19 8.7	113 51.6	78 35.6	7	1	219	28.7±3.2

表② (初・経産)

	計	初産	経産	(経産1)	(経産2)	(経産3)	(経産4)
東京	431	219 50.8	212	(170)	(34) (16.0)	(8)	(0)
地方	600	381 63.5	219	(141)	(71) (32.4)	(6)	(1)

表③ 妊娠週数（回答時）

		-15週	16-27	28-	計
初産	東京	31	68 31.1	120 54.8	219
	地方	76	188 49.3	117 30.7	381
経産	東京	33	45 21.2	134 63.2	212
	地方	75 34.2	67 30.6	77 35.2	219

表④ 学 歴

		中 学	高 校	専門学校	短 大	大学以上	その他	N . A	計
初産	東京	5	81 37.0	22	49 22.4	61 27.9	0	1	219
	地方	15	215 56.4	30	78 20.5	40 10.5	2	1	381
経産	東京	8	101 47.6	26	38 17.9	39 18.4	0	0	212
	地方	14	129 58.9	27	35 16.0	11 5.0	0	2	219

表⑤ 職 業

		な し	あ り	N . A	計
初産	東京	145 66.2	73	1	219
	地方	240 63.0	140	1	381
経産	東京	175 82.5	36 17.0	1	212
	地方	129 58.9	88 40.2	2	219

表⑥ 親との同居

		夫の親と同居	自分の親と同居	別居	N. A	計
初産	東京	23 10.5	11 5.0	176 80.4	9	219
	地方	121 31.8	23 6.0	229 60.1	8	381
経産	東京	30 14.2	17 8.0	160 75.5	5	212
	地方	99 45.2	14 6.4	97 44.3	9	219

表⑦ あなたは、結婚して何年、何カ月になりますか。(B-26)

		6M未満	6M-1Y未	1Y-2Y未	2Y-3Y未	3Y-4Y未	4Y-5Y未	5Y-10Y未	10Y以上	N. A	計
初産	東京	24 11.0	58 26.5	66 30.1	32	10	6	19	0	4	219
	地方	72 18.9	189 49.6	76 19.9	22	9	5	5	2	1	381

表⑧ 出産直後から、ずっとご自分の赤ちゃんといっしょにいたいと思いますか。(B11)

		早くから一緒に	一緒に	時々会えばよい	必要な時 会えばよい	会わなくてよい	N. A	計
初産	東京	62 28.3	73 33.3	57 26.0	19 8.7	5 2.3	3	219
	地方	179 47.0	117 30.7	52 13.6	28 7.3	4 1.0	1	381
経産	東京	31 14.6	52 24.5	92 43.4	35 16.5	1 0.5	1	212
	地方	74 33.8	53 24.2	51 23.3	35 16.0	4 1.8	2	219

表⑨ 母児同室の希望 (B-12)

		是非 のぞむ	条件付で のぞむ	あまり のぞまない	別室を	N. A	計
初産	東京	23 10.5	151 68.9	17 7.8	24 11.0	4	219
	地方	66 17.3	269 70.6	22 5.8	24 6.3	0	381
経産	東京	12 5.7	118 55.7	28 13.2	52 24.5	2	212
	地方	46 21.0	120 54.8	21 9.6	28 12.8	4	219

◎ 経産婦の母子同室の経験の有無と今回の母子同室の希望

経験		今回	是非 のぞむ	条件付で のぞむ	あまり のぞまない	別室を	計
東京	あり	6 7.1	59 70.2	7 8.3	12 14.3	84	NA-5
	なし	6 4.9	57 46.3	21 17.1	39 31.7	123	
地方	あり	30 28.8	61 58.7	5 4.8	8 7.7	104	NA-12
	なし	16 15.5	54 52.4	14 13.6	19 18.4	103	

⑩ a 母児同室の希望

- 1 その体制を是非望みたい
- 2 その体制で、母児の健康を十分に配慮してくれるのであれば、それを望む
- 3 その体制では、母児の健康を十分に配慮してくれるかどうか心配であり、あまり望まない。
- 4 自分もくつろげず、疲れるだろうから別室を望む

表 ⑩ 出産直後から、ずっとご自分の赤ちゃんといっしょにいたいと思いますか。(B-11)

		B-12	B-11	早くから	一緒に	時々	必要な時	会わなく	計		
				一緒に	一緒に	会えばよい	会えばよい	てよい			
初産	東京	同室	1	21 91.2	2	0	0	0	0	23	N. A=4 N=219
			2	41 27.2	64 42.4	33 21.9	11	2	151		
			3	0	3	11 64.7	3 17.6	0	17		
			4	0	4	13 54.2	5 20.8	2	24		
	地方	同室	1	58 87.9	6 9.1	1	1	0	0	66	N. A=1 N=381
			2	114 42.5	102 38.1	38 14.2	13	1	268		
			3	3 13.6	5 22.7	9 40.9	5 22.7	0	22		
			4	4	4	4 16.7	9 37.5	3 12.5	24		
経産	東京	同室	1	9 75.0	3 25.0	0	0	0	0	12	N. A=2 N=212
			2	21 17.8	46 39.0	39 33.1	12 10.2	0	118		
			3	1	3	18 64.3	5 17.9	1	28		
			4	0	0	34 65.4	18 34.6	0	52		
	地方	同室	1	40 87.0	5 10.9	0	0	1	46	N. A=4 N=219	
			2	32 26.7	43 35.8	27 22.5	15 12.5	3	120		
			3	1	4	13 61.9	3 14.3	0	21		
			4	1	0	11 39.3	16 57.1	0	28		

表⑩ 入院中、お母さんとご自分の赤ちゃんが別の部屋の場合、ご自分の赤ちゃんとの程度いっしょにいたいと思いますか。(B-13)

		B-13		授乳 の時だけ	世話 もしたい	1日に何回 も会いたい	1日中一緒 にいたい	病院の方針 にまかせる	計	
		B-12								
初産	東京	同	1	0	6	2	13	1	22	N. A=9 N=219
			2	8	27.3	9.1	59.1	4.5	147	
		室	3	5.4	30.6	8.8	19.0	36.1	17	
			4	3	4	2	0	8	17	
	地方	同	1	17.6	23.5	11.8	0	47.1	24	
			2	6	5	0	0	13	24	
		室	3	25.0	20.8			54.2	66	
			4	1	13	7	33	12	66	
経産	東京	同	1	1.5	19.7	10.6	50.0	18.2	267	N. A=2 N=381
			2	7	97	39	41	83	22	
		室	3	2.6	36.3	14.6	15.4	31.1	22	
			4	5	6	2	0	9	22	
	地方	同	1	22.7	27.3	9.1	0	40.9	24	
			2	5	5	2	2	10	24	
		室	3	20.8	20.8	8.3	8.3	41.7	12	
			4	0	3	0	8	1	12	
産	東京	同	1	19	34	7	37	21	118	N. A=3 N=212
			2	16.1	28.8		31.4		28	
		室	3	10	9	1	5	3	28	
			4	35	32.1	1	17.9	5	51	
	地方	同	1	68.6	11.8		4	7.8	51	
			2	3	12	6	19	2	42	
		室	3	7.1			45.2		42	
			4	16	28	11	38	24	117	
産	同	1	13.7			32.5	20.5	20	N. A=12 N=219	
		2	4	8	1	0	7	20		
	室	3	20.0	40.0	0	4	12	28		
		4	9	3	0	4	12	28		
産	同	1	32.1	10.7		14.3	42.9	28		
		2								
	室	3								
		4								

表 ⑫ あなたは、子ども好きですか。

	B-29		非常に好き	どちらかという好き	どちらかという好きでない	好きではない	計		
	B-12								
初産	東京	同	1	12	10	1	0	23	N. A=5 N=219
			2	52.2	43.5				
		室	2	53	77	19	1	150	
			3	35.3	51.3	12.7	0.7	17	
	地方	同	3	4	12	1	0	17	
			4	23.5	70.6	5.9	3	24	
		室	4	5	12	4	3	24	
			4	20.8	50.0	16.7	12.5	65	
初産	東京	同	1	36	27	2	0	65	N. A=2 N=381
			2	55.4	41.5	3.1	0	268	
		室	2	109	141	18	6.7	22	
			3	40.7	52.6	6	0	22	
	地方	同	3	5	11	6	0	22	
			4	22.7	50.0	27.3	1	24	
		室	4	8	11	4	1	24	
			4	33.3	45.8	16.7	4.2		

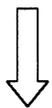
表 ⑬ どういう状態での出産を望んでいますか。(B-9)

	B-9		薬物無痛	自然・無痛	自然	病院の方針	特にない	計		
	B-12									
初産	東京	同	1	0	2	17	4	0	23	N. A=7 N=219
			2		8.7	73.9	17.4			
		室	2	0	24	56	66	3	149	
			3	0	16.1	37.6	44.3	1	16	
	地方	同	3	0	7	1	7	1	16	
			4	1	43.8	6.3	43.8	6.3	24	
		室	4	4.2	4	4	12	3	24	
			4		16.7	16.7	50.0	12.5		
初産	東京	同	1	0	9	41	15	1	66	N. A=0 N=381
			2		13.6	62.1	22.7			
		室	2	0	48	123	89	9	269	
			3	0	17.8	45.7	33.1	3	22	
	地方	同	3	0	0	13	6	3	22	
			4	0	10	7	59.1	27.3	13.6	
		室	4	0	10	7	5	2	24	
			4		41.7	29.2	20.8	8.3		



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



研究目的

昭和 55 年度に於て,アンケート調査により,母子同室制の実態調査を行った。対象 993 施設の中,何らかの形で母子同室制を行っているもの 553 例(55.9%)がみられ,その形態や長所短所,母子室に新生児を移す時期,母子室に入室する際の規則,感染と面会等について調査した。

今年度は母子相互作用を高める一つ的手段としての母子同室制について,妊婦がどのような意識を持っているか調査した。